



接着剤などの製品を扱うメーカー部門と商社部門を両輪に成長路線を歩

むコニシ。商社部門は国内外の事業所それぞれが新規顧客の開拓、新規商材の販売に注力するなど、さらなる発展を目指し攻勢をかけている。

商社部門である化成事業は化学品、塗料、電子・電機、自動車、住設関連の5分野に区分。全

一般的に調子がよく、とくに車載や半導体製造装置

向け電子材料が好調であることから2017年度上期の連結業績は増収増益となった。

拡大に向け事業所ごとに新しいことに挑戦している。本拠を構える大阪

では大手塗料メーカーへの営業活動に拍車をかけている。コニシのメーカー部門が作る接着剤の中間原料を提案するなど、大手塗料メーカーへの採

用実績を積み重ねている。名古屋では完成車メーカーとの取引を強化、東京では電子機器に用いられる放熱材料の拡販に努

めている。

海外拠点でも収益増大を支える新しい柱の構築に取り組んでいる。中国・上海では建築物の補修に使われるシーリング材、タイではベトナム拠

点で生産している集材用接着剤、インドネシアでは塗料向け原料の販売量が増えつつある。

自動車エンジン周辺の樹脂部品などの成形を行うインドの連結子会社は

業績が上向き出しており、この流れに乗じて成長速度を速めていく。

## 内外で新ビジネスに挑戦

これら以外にも期待をかける商材を揃えている。その一つがゴキブリや蚊、蟻といった不快害虫向けの忌避製品。樹脂に練り込むなどした有効成分を徐放させることで

不快害虫を寄せつけなくさせる。一般家庭の水回りや外食店の厨房の施工を手がける業者などに、忌避材料を配合したテープをはじめとした製品の採用を働きかけていく。